

# Deutsche Märchenstraße German Fairy Tale Route



## Factsheet

## An Enchanting Journey through

## Germany

## ドイツ・メルヘン街道－ドイツをめぐる魔法の旅

全長1000キロメートル以上におよぶ  
このルートは、

60を超える町や村々を結び、  
数えきれないほどの童話、伝説、物語が息づいています。

旅の途中では、息をのむような自然の風景、

受け継がれてきた伝統と文化、  
そして色とりどりの木組みの家が立  
ぶ美しい村々に出会えます。

丘の上にたたずむお城や宮殿は、まるでグリム童話の世界そのもの。

るでアーティストの世界で、  
口マンチックで心に残る  
が、ここから始まります

## Airports – 主要空港

## フランクフルト (Frankfurt)

ハノーファー (Hannover)

ハンブルク (Hamburg)

## Special Topics – 特別テーマ

## Castles & Palaces (お城と宮殿)

冬も夏も楽しめるロマンティックな  
城廻り。

## Christmas Markets (クリスマスマーケット)

童話のような雰囲気に包まれる、伝統ある冬の祭典。

## Culinary (郷土料理と美食)

地元の食材を使った心温まる料理と、地方ごとのワイン・ビール文化。



# Hanau

## - Birthplace of the Grimm Brothers



### ハーナウー グリム兄弟が生まれた町

ハーナウは、グリム兄弟の故郷として知られる、美しいマイン川とキンツィヒ川に囲まれた歴史ある町です。ローマ時代にまでさかのぼる長い歴史を持ち、今もなお芸術と文化の香りに満ちています。

町の中心には、グリム兄弟の銅像が立つノイシュタット広場があり、ここが「ドイツ・メルヘン街道」の出発点です。

また、壮麗なフィリップスルーエ城では、ハーナウ歴史博物館やペーパーシアター博物館、そして物語の世界を体感できる\*\*グリムス・メルヘンライヒ (GrimmsMärchenReich) \*\*が訪れる人々を魅了します。

この街は、家族や文化に興味を持つ旅行者に理想的な目的地です。歴史地区の散策のほか、アルテ・ファザネリー野生動物公園ではヨーロッパの動物たちと出会え、自然の中で癒やしの時間を過ごすことができます。

### ★見どころ

グリム兄弟記念碑 (1896年建立)

フィリップスルーエ城と歴史博物館 (火曜～日曜 11:00～18:00)

グリムス・メルヘンライヒ: 子どもも大人も楽しめるインタラクティブ展示 (火曜～日曜 11:00～18:00)

### ♡イベント

毎年夏に開催されるグリム兄弟フェスティバルでは、ロマンティックな城の庭園を背景に、童話をテーマにした演劇やミュージカルが上演されます。毎年8万人以上の来場者が訪れる人気イベントです。



# Grimm's Hotel

プレミアムパートナーホテル: グリムズ・ホテル・ハーナウ

2024年末、ハーナウに新しくオープンするグリムズ・ホテルは、ビジネスにも観光にも最適な滞在先です。121室の客室（シングル・ダブル・ファミリールーム、スイート含む）のほか、アラカルトレストラン、会議室、ウェルネスエリア、フィットネスジムを完備。

文化イベントの会場としても利用される予定で、ドイツ・メルヘン街道公式プレミアムパートナーに認定されています。

宿泊料金: 朝食付き €99～



Maria-Montessori-Alle 4

63450 Hanau

Phone: 06181 2997800

hanau@grimms-hotel.de

[www.grimms-hotel.de](http://www.grimms-hotel.de)

## OUR RESTAURANT

*Tischlein deck dich*

- approx. 89 seats
- varied breakfast buffet
- modern interpretation of regional cuisine
- à la carte offer, seasonal, selected quality
- company parties, birthdays, get-togethers
- hotel owned bar with fairytale cocktails
- packed lunches for group tours



# Steinau a.d. Straße

## - Childhood Home

シュタイナウー グリム兄弟が幼少期を過ごした町

シュタイナウは、美しいシュペッサルトの森に抱かれた、まるで絵本のような町です。ここはグリム兄弟が幸せな少年時代を過ごした場所であり、彼らの想像力を育んだ自然と物語の空気が今も漂っています。

石畳の小道と木組みの家々が並ぶ旧市街には、\*\*グリム兄弟の家 (Brüder Grimm-Haus) \*\*が保存され、彼らの生涯と作品を紹介する博物館となっています。実際に触れられる展示や音声ガイドを通して、グリム童話の世界を五感で体験することができます。

町のシンボルでもあるシュタイナウ城や、地下に広がる神秘的な\*\*「悪魔の洞窟 (Teufelshöhle)」など、冒険心をくすぐるスポットもたくさん。近くにはアドベンチャーパーク・シュタイナウやアルデア湖レジャーエリア\*\*もあり、家族旅行にも最適です。

### ★見どころ

グリム兄弟の家博物館（毎日開館：3月～10月 11:00～17:00／11月～2月 11:00～16:00）

シュタイナウ旧市街と城壁

パペットシアター「Theatrum Steinau」

自然の中のテーマパーク「Erlebnispark Steinau」

### ✿ イベント

メルヘン・サンデー（8月3日予定）：毎年、異なるグリム童話をテーマに音楽・パフォーマンス・子ども向けプログラムが開催されます。

パペット・フェスティバル（9月13～21日）：子どもも大人も楽しめる伝統的な人形劇の祭典。

Verkehrsbüro Steinau · ☎ +49 (0)6663 97388 · ✉ verkehrsbuero@steinau.de



Steinau: Brothers Grimm House

# Alsfeld

## - Little Red Riding Hood country

アルスフェルトー 「赤ずきん」のふるさと

ヘッセン州の中央に位置するアルスフェルトは、まるでグリム童話の舞台のような町です。7世紀にわたる400棟以上の木組みの家が並び、旧市街を歩くだけで時を越えた旅が楽しめます。町の象徴である\*\*市庁舎 (Rathaus) \*\*とマルクト広場は、ヨーロッパでも有数の美しい中世建築群として知られています。

この地は、「赤ずきんちゃん (Rotkäppchen)」の物語と深い縁があります。アルスフェルトの民族衣装に見られる赤い頭巾が、物語の着想となったとも言われています。

旧市街の一角にある\*\*アルスフェルト・メルヘンハウス (Alsfeld Fairy Tale House) \*\*では、1628年築の木組みの家の中で、グリム童話の世界を体験できます。物語の朗読が流れる「語りの部屋」や、200年以上の歴史をもつドールハウス展示が人気です。

### ★見どころ

アルスフェルト・メルヘンハウス（週末開館、グループは予約制）

音声ガイド付き「オーディオウォーク」：街の史跡を巡りながら物語と歴史を聴く散策ツアーアー

旧市街の木組み家並みと歴史的市庁舎

### ✿ イベント

子ども祭り「Leo's Children's Festival」：ヘッセンの夏休み前の週末に市街全体が子どもたちの遊び場になります。

アルスフェルト・クリスマスマーケット：アドベント期間中、童話の朗読や「おばあさん（ホルレ）」の登場で訪れる人々を魅了します。

Tourist Center Alsfeld · ☎ +49 (0)6631 182165 · ✉ tca@stadt.alsfeld.de



Alsfeld: Fairy Tale House



# Marburg

マールブルクー・グリム兄弟が青春を過ごした大学の町

マールブルクは、ロマンティックな丘の上に広がる大学都市であり、グリム兄弟が青年期を過ごした学問と物語の街です。1802年から1806年まで、ヤーコプとヴィルヘルム・グリムはここで法律を学びました。急な坂道と曲がりくねった階段、木組みの家々が並ぶ旧市街の雰囲気は、彼らの創作に大きな影響を与えたと言われています。

街を歩けば、童話の登場人物が隠れているような発見がたくさんあります。\*\* グリム・ディッヒ・パート (Grimm-Dich-Pfad) \*\*というテーマ散策路では、家の屋根や壁に設置された童話モチーフの彫刻を辿りながら、物語の世界と現実が交わる不思議な旅を楽しめます。

丘の上には、町を見下ろす\*\*マールブルク城 (Landgrafenschloss) \*\*がそびえ、歴史的なホールや展示が公開されています。壮麗な「王子の間」は、ドイツで最も美しい世俗ゴシック建築のひとつとされています。

## 見どころ

- ・グリム・ディッヒ・パート (15か所の童話ポイントを巡る散策)
- ・マールブルク城と文化歴史博物館 (火～日曜開館)
- ・旧市街のカフェや書店が並ぶロマンティックな階段通り

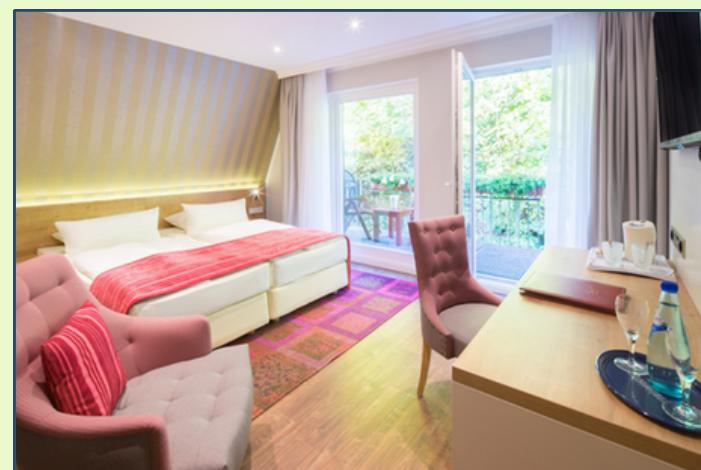


パートナーホテル: ホテル・マールブルガー・ホーフ

主要駅と旧市街の間に位置する歴史あるホテル。聖エリーザベト教会のすぐそばに位置し、徒歩で観光地を巡るのに最適です。スペイン風のレストランと快適な客室が人気で、童話のような滞在を演出します。



Elisabethstraße 12  
35037 Marburg  
[info@marburgerhof.de](mailto:info@marburgerhof.de)  
[www.marburgerhof.de/en/](http://www.marburgerhof.de/en/)



# Bad Wildungen

## - in Snow White's Town



### バート・ヴィルトゥンゲンー白雪姫のふるさと

エーダー湖とケラー森林自然公園にほど近いバート・ヴィルトゥンゲンは、600年以上の歴史を誇る温泉保養地です。木組みの家が並ぶ旧市街と、アール・ヌーヴォー様式の優雅なスパ地区が調和し、「癒やし」と「物語」の両方を感じられる場所です。

町のすぐ近くには、「白雪姫」の舞台と伝えられる小さな鉱山の村\*\*ベルクフライハイト (Bergfreiheit) があります。ここでは、かつて鉱夫が暮らした家を利用した「白雪姫の家」\*\*を見学できます。鉱山で働く七人の小人の生活を再現した展示や映像があり、童話が生まれた時代を実感できます。

また、\*\*フリードリヒシュタイン城 (Schloss Friedrichstein) \*\*からは、町と森を一望でき、季節ごとに異なる風景が広がります。

### 見どころ

白雪姫の家（3月21日～10月31日：水～日 15:00～17:00）

フリードリヒシュタイン城と展望台

歴史的スパ地区とヨーロッパ最大の温泉公園

# Göbel's Quellenhof

プレミアムパートナーホテル：ゲーベルズ・ホテル・クヴェレンホーフ

アール・ヌーヴォー建築が印象的な高級ホテルで、優雅な滞在を約束します。スパ施設、プール、レストランなどを備え、エーダー湖や「白雪姫の村」への観光拠点にも便利です。



Brunnenallee 54  
34537 Bad Wildungen  
Phone: +49 (0)5621 / 807-0  
E-mail: [info@goebel-hotels.com](mailto:info@goebel-hotels.com)  
[www.goebel-hotels.com/en/bad-wildungen/quellenhof/](http://www.goebel-hotels.com/en/bad-wildungen/quellenhof/)



# Kassel

- the capital of the German Fairy Tale Route



カッセルードイツ・メルヘン街道の首都

カッセルは、ドイツ・メルヘン街道の中心であり、世界中の訪問者を魅了する文化都市です。グリム兄弟が多くの童話をまとめた場所であり、今も「物語と芸術の都」として知られています。

市内には、世界遺産にも登録された\*\*ヴィルヘルムスヘーエ山岳公園 (Bergpark Wilhelmshöhe) \*\*があります。壮大な滝やカスケード、巨大なヘラクレス像、そして「獅子の城 (Löwenburg)」が点在し、まるで童話の舞台を歩いているような体験ができます。

また、カッセルを代表する文化施設のひとつが、\*\*グリム世界 (GRIMMWELT Kassel) \*\*です。ここでは、グリム兄弟の生涯と業績を、貴重な原稿やインタラクティブ展示を通して紹介しています。ユネスコ「世界の記憶」に登録された『子どもと家庭の童話集』の初版本も展示され、来館者に深い感動を与えます。毎年夏には、グリム兄弟フェスティバルが植物園で開催され、芝居や音楽が彩る魔法のような数日間が広がります。冬にはメルヘン・クリスマスマーケットが街を幻想的に照らし出します。

## 見どころ

- 世界遺産: ヴィルヘルムスヘーエ山岳公園とヘラクレス像
- グリム世界 (GRIMMWELT Kassel) — グリム兄弟の人生と作品をたどる体験型展示
- メルヘン・クリスマスマーケット (11月下旬~12月)



# Renthof

プレミアムパートナーホテル: レントホーフ・カッセル

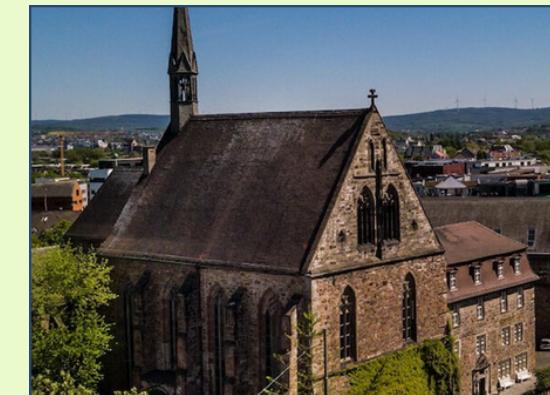
カッセル旧市街の中心、フルダ川のほとりに佇むレントホーフ・カッセルは、かつて修道院として建てられた歴史あるブティックホテルです。

石造りの回廊とモダンなデザインが融合し、静けさと洗練が共存する特別な空間を演出しています。

レストランでは、地元産の旬の食材を使った創作料理が味わえ、ワインセラーには厳選されたヨーロッパワインが揃います。

グリム兄弟が愛したカッセルの街を散策したあと、ここで一日の物語を締めくくるのはいかがでしょうか。

Renthof 3  
34117 Kassel  
Deutschland  
Phone: +49 561 50668 0  
E-Mail: info@renthof-kassel.de



# Trendelburg

## Rapunzel's Tower



トレンドルブルク – ランツェルの塔がそびえる町

森とヴェーザー川に囲まれた小さな町トレンドルブルクは、まるでグリム童話のページから抜け出したような場所です。

ここには、物語「ランツェル」の舞台として知られる\*\*トレンドルブルク城（Burg Trendelburg）\*\*がそびえています。高い塔の窓から「ランツェル、お前の髪を垂らしておくれ！」という声が聞こえてきそうです。

現在、城はロマンチックなホテルとして利用されており、宿泊者は中世の雰囲気をそのままに、物語の世界に浸ることができます。塔の上からは、緑豊かなラインハルツヴァルト自然公園が一望でき、夕暮れにはまるで魔法がかかったような光景が広がります。

### ★見どころ

トレンドルブルク城（宿泊・レストラン利用可）

ヴェーザー川沿いの散策コース

近郊のサバブルク（眠れる森の美女の城）やラインハルツヴァルトのハイキング

プレミアムパートナーホテル：ホテル・ブルク・トレンドルブルク

中世の城をそのままホテルにした特別な宿。石造りの塔の客室、キャンドルが灯るレストラン、静かな森に囲まれたロケーションが魅力です。まさに「ランツェル」の世界を体験できる滞在です。

Steinweg 1  
34388 Trendelburg  
Phone: 056 75 / 90 90  
E-Mail: [info@burg-hotel-trendelburg.com](mailto:info@burg-hotel-trendelburg.com)



# Hameln -the Town of the Pied Piper



## ハーメルン－ねずみ捕り男（笛吹き男）の町

ハーメルンは、世界的に有名な伝説「ハーメルンの笛吹き男（The Pied Piper of Hamelin）」の舞台です。

ヴェーザー川沿いに広がるこの町では、今もその物語が息づいています。中世の街並みが残る旧市街は、装飾豊かな木組みの家々で埋め尽くされ、歩くだけで物語の世界に迷い込んだような気分になります。

夏の間、広場では地元の劇団が「笛吹き男」の物語を屋外で上演し、音楽と演技が織りなす幻想的な時間を楽しめます。また、ハーメルン博物館では、この伝説の起源や歴史的背景を詳しく知ることができます。

### ★見どころ

- ・ハーメルン旧市街の木組み家並み（ヴェーザー・ルネサンス様式）
- ・「笛吹き男の家（Rattenfängerhaus）」：現在はレストランとして営業
- ・笛吹き男の像、毎週開催される屋外劇（5～9月）
- ・ハーメルン博物館
- ・旧市街には、カフェやレストランが軒を連ね、ヴェーザー川を眺めながら地元のワインや料理を楽しめます。特に「ラッテンファンガー・ブロイ（Pied Piper Beer）」は旅の思い出に人気です。

# Schlosshotel Münchhausen

プレミアムパートナーホテル：シュロス・ミュンヒハウゼン  
ハーメルン近郊の緑豊かな公園に建つシュロス・ミュンヒハウゼンは、16世紀の貴族の館を改装したラグジュアリーホテルです。

優雅な庭園、クラシックとモダンが調和した客室、そしてアートに囲まれたインテリアが訪れる人を魅了します。

館内には星付きレストランやスパ、広大なゴルフコースがあり、心身ともにリラックスできる滞在を約束します。

まるで「眠れる森の美女」のお城に迷い込んだような、夢のような時間をお過ごしください。

Contact for Travel agencies: Ms Ried-Buck

Schwöbber 9

31855 Aerzen (near Hamelin)

E-Mail: [yried-buck@schlosshotel-muenchhausen.com](mailto:yried-buck@schlosshotel-muenchhausen.com)

[www.schlosshotel-muenchhausen.com](http://www.schlosshotel-muenchhausen.com)



## Bremen

### ブレーメン 「ブレーメンの音楽隊」のハンザ都市

ブレーメンは、ドイツ北部を代表する港町であり、グリム童話「ブレーメンの音楽隊 (Town Musicians of Bremen)」の舞台として世界的に知られています。

歴史ある旧市街には、レンガ造りの建物と石畳の路地が続き、ハンザ同盟時代の繁栄を今に伝えています。

市庁舎とローラント像はユネスコ世界遺産に登録されており、その隣に立つブレーメンの音楽隊の像は、町のシンボルです。ロバ、犬、猫、そして雄鶏が重なって立つ姿は、訪れる人に「夢を追う勇気」を思い出させてくれます。

狭い路地が続く\*\*シュノーア地区 (Schnoor Quarter) には、カフェや職人工房、小さなギャラリーが並び、ゆっくり散策するのにぴったりです。

さらに、モダンな再開発地区ユーバーゼーシュタット (Überseestadt) \*\*では、港の歴史と現代建築が融合した新しいブレーメンの魅力を感じられます。

#### ★見どころ

- 市庁舎とローラント像（ユネスコ世界遺産）
- ブレーメンの音楽隊の像（マルクト広場）
- シュノーア地区とベットヒャー通り（中世とアートが融合した通り）
- ユーバーゼーシュタットとウェーザー川沿いの遊歩道

#### ✿イベント

- ブレーメン音楽隊フェスティバル（5～9月）：童話をテーマにした屋外演劇と音楽の祭典。
- ブレーメン・フライマルクト（10月）：ドイツ最古の市祭りで、街全体が祝祭ムードに包まれます。



## Parkhotel Bremen



## ATLANTIC Grand Hotel





## The Seven Castles – Traces of Fairy Tales and Nobility

七つの城 – 童話と貴族の足跡をたどって

ドイツ・メルヘン街道には、まるで物語から抜け出したような\*\*七つの城  
(Seven Castles) \*\*が点在しています。

それぞれの城は、異なる時代と伝説を語りながら、グリム童話の世界を現実に  
感じさせてくれます。

❶ \*\*サバブルク城 (Sababurg Castle) \*\*は「眠れる森の美女」の舞台として有名  
で、緑に覆われた塔が幻想的な雰囲気を漂わせます。

\*\*トレンドルブルク城 (Trendelburg Castle) \*\*では、ラプンツェルが髪を垂らし  
た塔が今も残り、訪れる人々を物語の世界へ導きます。

\*\*フリードリヒシュタイン城 (Schloss Friedrichstein) \*\*は白雪姫の伝説と結び  
つき、優雅なバロック建築が印象的です。

さらに、\*\*ヴィルヘルムスヘーア城 (Wilhelmshöhe Palace) \*\*では王侯の文化を  
体感でき、\*\*シュロス・ミュンヒハウゼン (Schloss Münchhausen) やブルク・  
ポッペンハウゼン (Burg Pappenhausen) \*\*などでは、歴史と自然が調和した美  
しい景観を楽しめます。

これらの城は、物語の中の魔法だけでなく、ドイツの歴史、建築、芸術の深さ  
を伝える貴重な場所です。

童話の主人公たちが歩いた道をたどりながら、時を超える旅に出てみません  
か。



## Service & Contact

サービスとお問い合わせ

ドイツ・メルヘン街道に関するご質問、取材、または旅行に関するご相談は、以  
下までお気軽にお問い合わせください。

Deutsche Märchenstraße ドイツ・メルヘン街道協会)

Kurfürstenstraße 9

34117 Kassel

ジェシカ・クライナー Jessica Kleiner

+49 561 920 47 916

[Jessica.Kleiner@deutsche-maerchenstrasse.de](mailto:Jessica.Kleiner@deutsche-maerchenstrasse.de)



Individual and small groups travelling:

個人旅行・少人数グループ旅行のお問  
い合わせ

to-Europe (トゥー・ヨーロッパ)

担当: マリー・ギージック Ms Marie  
Giesick

tel +49 (0) 6475-911-0239

[tours@to-europe.com](mailto:tours@to-europe.com)

[to-europe.com](http://to-europe.com)

ヨーロッパ各地を知り尽くした専門ス  
タッフが、宿泊・移動・観光を含むオ  
ーダーメイドの旅をサポートします。

Group and Coach travelling:

団体・バス旅行のお問い合わせ

GTW Touristik (GTWツーリスティック)

Phone 06441 2005-0

[info@gtw-touristik.de](mailto:info@gtw-touristik.de)

[www.gtw-touristik.de](http://www.gtw-touristik.de)

豊富な経験を持つ旅行会社として、グ  
ループツアーやテーマ別旅行、教育旅  
行など、幅広い企画に対応していま  
す。